

て・く・む

(神はいつも私のそばに)



- 10月の園だより -

2020年10月1日

幼保連携型認定こども園加世田聖母幼稚園

✠聖書のことば✠

「わたしに向かって、『主よ、主よ』と言う者が皆、天の国に入るわけではない。わたしの天の父の御心を行う者だけが入るのである。」
—マタイによる福音書7-21—

以前6月号のてくむで「身近な自然との触れ合い」として紹介したとおり、園では身近な動植物に接して欲しいと考えています。その一環として、園児玄関の所に昆虫飼育箱を置いて、いろいろな昆虫、めだか・淡水エビなどを飼っています。

5月の連休前に、県立博物館から借りてきた、アクリル板で出来たカブトムシの「幼虫→サナギ→成虫」への変態が可視的に観察出来る手作りキットは、園児たちも登園のたびに興味深そうに見ていました。見ながら「ぼくの家にもカブトやクワガタがいるよ」とか「私はめだかが大好きなの」とか、ちょっとした会話が交わされます。子どもたちは基本的に、昆虫(自然)が好きなんだなあと改めて感じることでした。そして、この企画は結構良い企画だったなあと、ひそかに自画自賛しております。このカブトムシ育成セットの中に、オス二匹とメス一匹の幼虫が入っていたのですが、オス一匹はサナギに変態した後、なかなか成虫として出てこないなあと感じていたら、土の丸い隙間の所で、体に白いカビが生えて死んでいました。もう一匹のオスは、ある日、土の中から地上に出てきて、喜んだのもつかの間、次の日には死んでいました。外に出して雨に当たったのが原因かも知れません。結局幼虫三匹のうち、現在生きているのはメス一匹だけということになります。カブトムシが幼虫から成虫になり、生き残る確率は、とても少ないのだなあと思いました。また先日は、カブトムシのメス2匹とオス1匹が死んでいるのを見つけました。オスは仰向けになっていて大往生でした。精一杯生きたのだなあとという感じです。生命というのは、とてもはかなく、だからこそより一層尊いのだと改めて思われます。有精卵を通じて、次の世代に生命を伝えてくれたらと願うばかりです。この数日後、子どもたちが、飼育箱を見て「先生、土の中に幼虫がいるよ」と叫んでいました。次の世代に生命が引き継がれたようです。

私は園児玄関の棚の一角に置いたコーナーを勝手に『せいぼミニ博物館』と名づけました。このミニ博物館を見た保護者から、「家で、めだかの赤ちゃんが生まれたから持ってきましょうか?」とか、近隣のおじいちゃんが「子どもたちに見てもらいたいから」と言って、クワガタムシやカブトムシ、タマムシ、クリなどを持ってきてくれて、今では結構にぎやかになりました。もう一杯です。子どもたちはこのミニ博物館を目の当たりに見ることにより、生命への興味と敬意の気持ちが育ってくれば、何もいうことはありません。まさに、「実物教育」です。コロナ禍が一段落したら、県立博物館の昆虫担当の学芸員が、幼稚園に赴き、ミニ講義をしてもよいよと言って下さっています。

さて、10月は運動会の季節、10/18(日)は第5回秋季運動会が予定されています。コロナ禍で、規模を縮小せざるを得ませんが、子どもたちはかねての練習の成果を存分に発揮してもらえもの期待しています。どうぞ我が子の、短くとも充実した競技・演技を暖かく見守り、ご声援下さい。

♪11月の行事予定♪

- ・2日(月)交通安全教室
- ・4日(水)わくわくデー(草スキー遠足)
- ・5,12,19日(木)音楽会
- ・6日(金)地震避難訓練
- ・9日(月)聖堂朝礼
- ・10日(火)SPPTIME
- ・11日(水)幼年消防クラブ(予定)
- ・13日(金)おはなし会
- ・14日(土)2021年度入園説明会
- ・16日(月)体操教室
- ・17日(火)SPPTIME
- ・18日(水)入園見学会
- ・19日(木)職場訪問(Aクラス)予定
- ・20日(金)誕生会(11月生まれ)



ほのぼののニュース

ゆり組

「みんな1番☆ Sくん」



運動会の練習を一生懸命頑張るゆり組!

外遊びの中で、遊びながらかけっこをしていた時、AクラスのS君が、Cクラスの子たちにあわせて走って走ってあげ、その後、「〇〇くんも1番、〇〇くんも1番みんな頑張ったね」と言っていました。

そのS君の言動に優しさがたくさん出てほっこりしました♡

運動会まであと少し、頑張れ〜♡

さくら組

「あきらめないで最後まで Iくん」



2学期が始まりあっという間に10月がやってきました!!

子どもたちは運動会に向けてお友だちや先生と心をつなげて楽しく練習に取り組んでいます♪

AクラスのIくんは走るのが大好き♡

かけっこもリレーもやる気満々です!!

1番になりたい気持ちが大きいですが「あきらめないで最後まで走る!」とキラキラした顔でお話してくれました(^)練習を通して心と体が大きく成長しました。運動会まであと少し!

みんなで頑張るぞ!(^^)!

たんぽぽ組

「以心伝心 ！ちゃん」



先日、焼き肉のたれを配っていると…

Sちゃん「今日は夜ごはん BBQなんだあ〜」と、かわいい声が聞こえてきました。

と思っていると、そばにいた！ちゃんがすかさず…

T (先生) の心の声『ラッキー！ちょうど良かったね、このタレ使えばいいよ』

とその時・・・！ちゃんが「へえ〜ちょうど良かったね〜このタレ使えばいいよ〜」と返事していました。

私の心声を代弁?してくれた！ちゃん。

子どもたち同士でも、こんなテンポのよい会話ができることに、笑顔になった時間でした(*ノwノ)

ばら組

「かわってあげよっか? Mちゃん」



朝夕だいぶ涼しくなってきましたが、運動会の練習もはじまり、まだ沐浴も欠かせないばらぐみさん！

洋服の着脱も自分でできる部分は、一生懸命自分でしています。脱いだ洋服も自分で自分の袋に入れ、おトイレを済ませて、シャワーへ！いつもより自分でささーっと頑張ってシャワーをしに来たGくん☆

でも、もうすでに4人のお友だちが待っていました。

早くしたかったなーと…と少し残念そうなGくんの様子をみていたMちゃん。

Mちゃん「Mちゃんが、かわってあげよっか??」

相手の様子に気付き、お友だちにことを思い、やりとりができるようになってきている素晴らしさに感動！

また、その優しさを受けた子は、他のお友だちへ思いやりを届けている姿もよく見かけるようになりました。

ケンカもするけど…やっぱり仲良し(^^♪ 1人ひとりの優しさ、かわいらしさに元気をもらう毎日です!!

うめ・すみれ組

「敏感期の！くん」



家族に溺愛され(特にMお姉さま)

ミルクをものすごい勢いで飲んでスクスク育った！くん。9月で1歳の誕生日を迎えました!!

外遊びの時に裸足で土の上におろすとまるで針地獄に落とされたかのように大泣き!! 感触の敏感期ですね。

ベンチにしがみついて足をあげ、担任のH先生に視線を送る！くん。！くんの必死さに見守っていた先生たちもあらあら〜♡とキュンキュンしました♡

地上に慣れるまで、もう少し時間がかかりそうな！くん。運動会どんな登場をするのかどうぞ楽しみに♪